

職種名は、別表の「職種（２）」から選んでください。

(様式第1-1)

A4判用紙 横書き

(団体・事業所からの推薦用)

調 書 (1)

職 種 名		職 歴	在 職 期 間			在職年月数		計
貴金属装身具製作			年	月	日	年	月	
ふりがな 氏 名 (旧氏名)	ぎのう しゅういち <b>技能秀一</b>	(株)桜製作所製造部係員として入社	自昭 57	4	1	} 8	0	} 34年7月
生年月日 (年齢は推薦年度の10月31日現在)	大正 昭和38年9月11日(53歳)男・女 平成	同 製造部第1班長	至平 2	3	31			
最 終 学 歴	静岡県立舞須田高等学校 機械科 卒 (大・昭・平 57年3月31日)	同 製造部第1班長	自平 2	4	1			
本 籍	沼津市大岡 4044-24	同 製造部第1班長	至平 18	5	31	16	2	
現 住 所	静岡県清水区楠 160 番地 〒424-0881 TEL 054-345-2032	同 製造部第1班長 として現在に至る	自平 18	6	1	} 10	5	
		公職・団体歴	至平 28	10	31			
就 業 地	事業所名	株式会社桜製作所	年	月	日	年	月	
	所在地	静岡県葵区追手町9番6号 〒420-8601 TEL 054-221-2823	自平 25	10	1	} 3	1	3年1月
	候補者 現職名	製造部課長	至平 28	10	31			
	事業内容 主要生産物	貴金属装身具製造						
表彰歴	(1)静岡県知事表彰 しずおかの匠コンテスト敢闘賞(平成12年1月) (2)厚生労働大臣表彰 ジュエリーデザインコンテスト第1位(平成16年1月) (3)静岡県技能振興連合会長表彰 業界への貢献(平成17年11月) (4)第80回技能グランプリ 貴金属装身具製作職種優勝(平成20年2月)	静岡県技能振興連 合会貴金属装身具 部会 会長	免 許 ・ 資 格 等 名					
刑 罰	刑罰の有無(過去に禁錮以上の刑に処せられた ことが有るか否か) 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 不明		免 許 ・ 資 格 等	1級技能士 (貴金属装身具職種)			平成10年12月	
		職業訓練指導員 (貴金属・宝石科)			平成12年3月			

技能の概要欄は、表彰候補者の従事する職種、技能の水準、範囲、特徴あるいは他の技能者との比較等の観点から極めて優れた技能を有するものであることが判定できるよう、特に技能の質的な面を中心に具体的に記入してください。

功績・貢献の概要欄は、表彰候補者が当該技能をもって製作又は製造等をしたものが企業、産業界及び社会へ貢献し、高く評価されている事績について記入してください。

(様式第1-1)

(団体・事業所からの推薦用)

調 書 (2)

職 種 名	貴金属装身具製作	ふりがな 氏 名 (旧氏名)	ぎのう しゅういち 技能 秀一	
優 秀 技 能 者 の 概 要				
技能の概要 ●		功績・貢献の概要 ●		後進指導育成の概要
<p>貴金属装身具の製作に長年従事して培った知識、技能を有しており、特に下記の技能に優れている。</p> <p>1. ワックスにおける製作技能 平成元年から3年間アメリカにおいて、世界の貴金属装身具製作の技能、デザインを学び、日本ではまだ普及していなかったワックスを使用した鋳造による製作技能を修得した。帰国後は、その技能を独自に進化させ、地金からの製作では立体的に困難な作業も容易にし、作業時間の短縮が図られた。また、細部の作業と併せ、デザイン性豊かな作品となっている。</p> <p>2. 多機能装身具製作技能 1つの作品をブローチ、指輪、ピンブローチに使用出来る「帯留兼ブローチ」においては、中央の宝石の板を変えることにより和服や帯に合せて使用することが可能となる。 このようなジュエリーを製作する為の緻密な作業と感性、高度な技能は業界でも第一人者と目されている。</p> <p>3. 材料の収縮率を考慮する技能 ティアラ等、大型の作品を製作する場合、ろう付作業の際に直接ろう付面を過熱するのではなく、地金の収縮、歪を考慮して加熱場所を工夫する必要があり、この作業を行うための永年の経験と特別な勘・コツを有している。</p>		<p>1. 国内最高峰のコンテストであるしずおかの匠コンテスト入賞作品の製作では、150個の角ダイヤを1つ1つ合せ、一体感のある作品に仕上げた。デザイン画に忠実に出来上がり、技術的に高い評価を得た。</p> <p>2. アメリカで修得したワックスを使用した貴金属の製作技能を使い、多くのデザイン性豊かな作品を製作した。その製品は桜製作所のイメージアップ、ブランド化に大きく貢献している。</p> <p>3. 第80回技能グランプリにおいては、過去の大会と比べ高度な技能を要求される課題であったにもかかわらず、第1位を獲得し、高い評価を得た。</p> <p>4. ジュエリーデザインコンテストにおいて厚生労働大臣賞(第1位)を受賞し、宝石の持つ魅力を存分に生かすデザイン力と高い技術力に高い評価を得た。</p> <p>5. ティアラの製作は高額であることから注文数は少ないが、氏を特別に指名する客が多く、定期的に製作しており、プライダ業界においても高い評価を得ている。</p>		<p>1. 静岡県技能振興連合会貴金属装身具部会において、作品の写真を提示しながら直接指導し、会員の技能向上に貢献している。</p> <p>2. 事業所において指輪やブローチ等のデザイン考案及び製作を直接指導し、後進技能者の育成を行っている。また、技能検定の受検者の指導を行い、これまでに一級技能士に20名を合格させている。</p> <p>3. 県が行うWAZAチャレンジ教室の指導を通じて、小・中学生にもものづくりの楽しさを伝え、次世代の技能者の確保を図っている。(これまでに約100名指導)</p>
現 役 性		技能検定委員等 経験回数	検定委員 計 5回 補佐員 計 3回	大会名 技能五輪全国大会 2回 大会名 技能グランプリ 3回 大会名 静岡県技能競技大会 8回
<p>概 要</p> <p>概 要</p> <p>概 要</p>		<p>概 要</p> <p>概 要</p> <p>概 要</p>		<p>概 要</p> <p>概 要</p> <p>概 要</p>
推薦順位	推 薦 団 体 等	所 在 地 〒435-0056 浜松市東区小池町2444-1		
推薦総数 3人		名 称 静岡県技能振興連合会 代表者氏名 会長 浜名 功		
推薦順位 1位		連絡者担当氏名 事務局長 佐鳴 湖 TEL053-462-5600 FAX053-462-5601 E-メール ginou@shinkou.or.jp		

職種名は、別表の「職種（２）」から選んでください。

(様式第1-2)

A4判用紙 横書き

(個人からの推薦用)

調 書 (1)

職 種 名		職 歴	在 職 期 間			在職年月数		計	
貴金属装身具製作 ぎのう しゅういち 技能秀一 (旧氏名)		(株)桜製作所製造部係員として入社  同 製造部第1班長  同 製造部課長として現在に至る	年	月	日	年	月	} 34年7月	
自昭 57 4 1 至平 2 3 31			8	0					
生年月日 (年齢は推薦年度の10月31日現在) 大正 昭和38年9月11日(53歳)男・女 平成			自平 2 4 1 至平 18 5 31	16	2				
最終学歴 静岡県立舞須田高等学校 機械科 卒 (大・昭・平 57年3月31日)			自平 18 6 1 至平 28 10 31	10	5				
本 籍 沼津市大岡 4044-24		公職・団体歴		在 任 期 間		在任年月数		計	
就業地	事業所名	株式会社桜製作所	年	月	日	年	月	} 3年1月	
	所在地	静岡県葵区追手町9番6号 〒420-8601 TEL 054-221-2823	自平 25 10 1 至平 28 10 31	3	1				
	候補者現職名	製造部課長							
	事業内容主要生産物	貴金属装身具製造							
表彰歴	(1)静岡県知事表彰 しずおかの匠コンテスト敢闘賞(平成12年1月) (2)厚生労働大臣表彰 ジュエリーデザインコンテスト第1位(平成16年1月) (3)静岡県技能振興連合会長表彰 業界への貢献(平成17年11月) (4)第80回技能グランプリ 貴金属装身具製作職種優勝(平成20年2月)		免許・資格等	免許・資格等名		取得年月			
	1級技能士 (貴金属装身具職種)  職業訓練指導員 (貴金属・宝石科)			平成10年12月  平成12年3月					
刑罰	刑罰の有無(過去に禁錮以上の刑に処せられたことが有るか否か)  有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 不明								

技能の概要欄は、表彰候補者の従事する職種、技能の水準、範囲、特徴あるいは他の技能者との比較等の観点から極めて優れた技能を有するものであることが判定できるよう、特に技能の質的な面を中心に具体的に記入してください。

功績・貢献の概要欄は、表彰候補者が当該技能をもって製作又は製造等をしたものが企業、産業界及び社会へ貢献し、高く評価されている事績について記入してください。

(様式第1-2)

(個人からの推薦用)

調 書 (2)

平成27年10月1日現在

職 種 名	貴金属装身具製作	ふりがな 氏 名 (旧氏名)	ぎのう しゅういち 技能 秀一	
優 秀 技 能 者 の 概 要				
技能の概要 ●		功績・貢献の概要 ●		後進指導育成の概要
<p>貴金属装身具の製作に長年従事して培った知識、技能を有しており、特に下記の技能に優れている。</p> <p>1. ワックスにおける製作技能 平成元年から3年間アメリカにおいて、世界の貴金属装身具製作の技能、デザインを学び、日本ではまだ普及していなかったワックスを使用した铸造による製作技能を修得した。帰国後は、その技能を独自に進化させ、地金からの製作では立体的に困難な作業も容易にし、作業時間の短縮が図られた。また、細部の作業と併せ、デザイン性豊かな作品となっている。</p> <p>2. 多機能装身具製作技能 1つの作品をブローチ、指輪、ピンブローチに使用出来る「帯留兼ブローチ」においては、中央の宝石の板を変えることにより和服や帯に合わせて使用することが可能となる。 このようなジュエリーを製作する為の緻密な作業と感性、高度な技能は業界でも第一人者と目されている。</p> <p>3. 材料の収縮率を考慮する技能 ティアラ等、大型の作品を製作する場合、ろう付作業の際に直接ろう付面を過熱するのではなく、地金の収縮、歪を考慮して加熱場所を工夫する必要があり、この作業を行うための永年の経験と特別な勘・コツを有している。</p>		<p>1. 国内最高峰のコンテストであるしずおかの匠コンテスト入賞作品の製作では、150個の角ダイヤを1つ1つ合せ、一体感のある作品に仕上げた。デザイン画に忠実に出来上がり、技術的に高い評価を得た。</p> <p>2. アメリカで修得したワックスを使用した貴金属の製作技能を使い、多くのデザイン性豊かな作品を製作した。その製品は桜製作所のイメージアップ、ブランド化に大きく貢献している。</p> <p>3. 第80回技能グランプリにおいては、過去の大会と比べ高度な技能を要求される課題であったにもかかわらず、第1位を獲得し、高い評価を得た。</p> <p>4. ジュエリーデザインコンテストにおいて厚生労働大臣賞(第1位)を受賞し、宝石の持つ魅力を存分に生かすデザイン力と高い技術力に高い評価を得た。</p> <p>5. ティアラの製作は高額であることから注文数は少ないが、氏を特別に指名する客が多く、定期的に製作しており、ブライダル業界においても高い評価を得ている。</p>		<p>1. 静岡県技能振興連合会貴金属装身具部会において、作品の写真を提示しながら直接指導し、会員の技能向上に貢献している。</p> <p>2. 事業所において指輪やブローチ等のデザイン考案及び製作を直接指導し、後進技能者の育成を行っている。また、技能検定の受検者の指導を行い、これまでに一級技能士に20名を合格させている。</p> <p>3. 県が行うWAZAチャレンジ教室の指導を通じて、小・中学生にものづくりの楽しさを伝え、次世代の技能者の確保を図っている。(これまでに約100名指導)</p>
現 役 性		技能検定委員等 経験回数	検定委員 計 5回 補佐員 計 3回	大会名 技能五輪全国大会 2回 大会名 技能グランプリ 3回 大会名 静岡県技能競技大会 8回
<p>(株)桜製作所 製造部課長として、貴金属装身具の製作に従事している。 就業時間1日8時間</p> <p>1. 装身具の製作(6時間) 2. 新作のデザイン及び製作方法の検討(1時間) 3. 技能・技術の指導(1時間)</p>		優秀技能者 功労表彰 過去の推薦回数	26年度 27年度 年度 計 2回	技能競技 大会委員 等の経験 回数
推薦者 及び 賛同者	推薦者	住 所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇号 氏 名 △△ △△ (ふりがな) 年齢 〇〇 歳 被推薦者との関係 会社の上司 TEL 〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇〇-〇〇〇〇 E-メール 〇〇〇〇@〇〇〇〇. 〇〇. 〇〇		
	賛同者	住 所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇号 氏 名 △△ △△ (ふりがな)		

(様式第2)

## 推 薦 理 由 書

被推薦者

本 籍 地

現 住 所

氏 名 技能 秀一

生年月日

推薦理由 上記の者は、昭和〇〇年〇〇会社〇〇工場に〇〇工として入社し以降終始〇〇〇の製造の業務に従事し、その間技能の研さんに努めて精励し、次のごとく極めて優れた技能を有し、幾多の考案・改善によって生産能率の増進に貢献するとともに後進技能者の指導育成に尽くしたものであり、特に〇〇〇の技能については、業界における第一人者といわれている。

1 〇〇〇〇〇〇〇〇の技能

2 〇〇〇〇〇〇〇〇の考案

3 後進の指導育成

具体的かつ詳細に記入すること。

(推薦理由書作成要領)

- 1 技能については、関連する他の資料(写真・記事等)にあわせて、その者の有する技能について、その技能者の従事する職種技能の水準・範囲・特徴あるいは他の技能者との比較等の観点から優秀な技能を有するものであることが判定できるよう、特に技能の質的な面を中心に具体的に記入すること。
- 2 考案については、関連する他の資料にあわせて、その考案の内容・企業・産業界・社会に対する貢献度等について具体的に記入すること。
- 3 後進の指導育成については、その者が後進の指導育成にあたった時期・対象・方法・範囲等について具体的に記入すること。

(様式第3)

## 賛 同 理 由 書

被推薦者

本 籍 地

現 住 所

氏 名 技能 秀一

生年月日

賛同理由

技能秀一氏は、〇〇における技能に極めて優れており、〇〇技術の開発に多大な貢献をした。さらに、技能者の育成に尽力するなど、〇〇業界における技能振興に牽引車的役割を果たしている。

また、・・・

賛同理由には、次のようなことを盛り込み記入してください。

- ・ 技能の素晴らしさがわかる具体例
- ・ 他者と比べて、氏の技能が極めて優れている点
- ・ 当該技能による業績・功績等
- ・ 後進技能者の育成等

賛同者

住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇号

署名 △△ △△ 年齢 〇〇 歳 被推薦者との関係 会社の同僚

推薦者との関係 会社の部下

電話 〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇〇-〇〇〇〇 E-メール 〇〇〇〇@〇〇〇〇.〇〇.〇〇

(賛同理由書作成要領)

賛同者ごとに作成すること。